

全国各地から集まった、海・船に関係する様々な取組や話題をご紹介します！

北海道運輸局

函館遺愛高校クルーズ船
通訳ボランティアガイド

外国クルーズ船寄港時、函館では地元遺愛女子高校生による観光案内を兼ねた通訳ボランティアが行われ、乗船客から大好評です。

この取組は10年以上継続されており、生徒企画による書道や茶道など日本文化の紹介も行われています。この活動が話題となり、入学志願者が増えたほか、卒業後に船員を希望した方もいます。



東北運輸局

岩手県と北海道を結ぶ
「海の道」が誕生

2018年6月22日に宮古と室蘭を結ぶフェリー航路が開設され、両地域の交流人口拡大と物流の活性化に寄与しています。同年10月6日より南下便(宮古行き)が八戸港にも寄港して、利用者利便を向上させました。また北海道胆振東部地震では、電源車など災害派遣車両を輸送して、被災地の復旧・復興支援にも貢献しました。



関東運輸局

海洋都市横浜うみ博2018で
今年も「海の女子会」を行いました!

未就学児～小学校低学年程度の子どもたちとその保護者をターゲットとしたイベント「海洋都市横浜うみ博」において、海事産業で活躍する女性に仕事の魅力等を語っていただく「海の女子会」やブース出展等を通して、船の楽しさや重要性を紹介しています。



神戸運輸監理部

LNG燃料船「いしん」が
金川造船で建造されました!

(株)商船三井発注のLNG(液化天然ガス)を燃料として使用するタグボート「いしん」が、国内で初めて国際ガス燃料船安全コード(IGFコード)の適用船として金川造船(株)で建造されることとなり、船舶検査等を通じて協力し、2019年3月に大阪湾で就航しました。



中国運輸局

退職自衛官を対象とした
海運企業説明会を行いました!

海運企業へ再就職を希望する定年前・任期満了前の海上自衛官を対象に、内航船員への再就職を推進するための『海運企業説明会』を実施しています。

内航海運の仕事内容やその魅力を説明するほか、海運会社と個別面接を行い、毎年多くの方が退職後、内航船へ再就職されています。



四国運輸局

多度津高校機械科教諭の
半年間にわたる現場実習報告

香川県立多度津高校において2018年度より始まった造船コースの授業内容を充実させるため、担当の先生に、今治造船(株)丸亀事業本部にて研修を受講してもらいました。研修では造船における加工から海上試運転前のトライアルテストまでの過程を体験いただきました。この経験を活かして、造船の素晴らしさを伝える授業をしてもらいたいと思います。



北陸信越運輸局

小学校・中学校への出前授業
を行いました!

新潟市内の小中学校へアンケートを行い、希望があった小中学校へ出前授業を行いました。

現役の旅客船船長や海技試験官から船に関する仕事の話をしてもらい、海事関係の仕事に興味をもってもらえました。



中部運輸局

船内向け自主改善活動(WIB)
講習会を開催しました!

船員の労働災害の防止を目的にした「船内向け自主改善活動(WIB)」の普及を図るため、各地で講習会を開催し、船員や船会社の管理職の方に積極的に参加していただきました。船員労働災害ゼロを目指して頑張っています。



近畿運輸局

児童養護施設等の子ども達に
海運と船員の進路を紹介!

親と離れて暮らす児童養護施設等の子ども達に、船長経験者や内航海運会社による講話や体験乗船会を通じて、船員という職業の存在を知ってもらい、将来の目標の一つとしてもらえるよう取り組んでいます。



九州運輸局

一船舶での内際混乗による
運航を開始しました!

外航旅客定期航路である博多～釜山間を運航するジェットフォイルを対馬に寄港させ、船内の客室スペースを区切ったうえで博多～対馬間の国内旅客を輸送する全国初の内際混乗便の運航が、2018年7月から開始されました。



沖縄総合事務局

小学生への「海事教室」を
開催しました!

豊見城市内、宮古島市内の小中学校高学年に対し、海事教室を開催しました。最初に「海のお仕事」について講義し、その後、貨物船に乗り、港湾荷役を含めた現場見学を実施しました。

今後も、海事教室を通じて海のお仕事に興味を持っていただけるよう取り組んでまいります。



災害対応

災害時に
船が大活躍しました!

- ・2018年7月豪雨では、管内の各地域で陸上交通網の寸断により、早急に通勤通学等をはじめとした移動手段の確保を図る必要が発生したことから、船を活用して、移動手段を確保しました。
- ・2018年8月の北海道胆振東部地震においても、他の交通機関が使えない中、船により物資や人の輸送を行いました。



▲ ボランティア輸送・災害時緊急輸送船「さくら直行便」